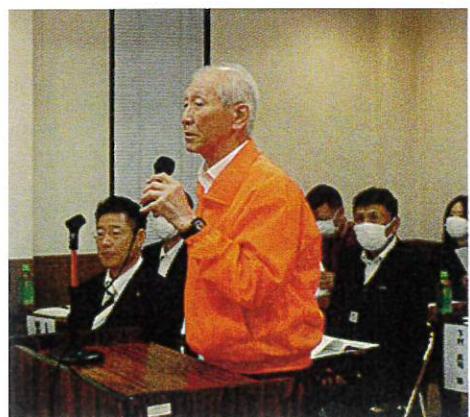


# 浜郷地区 まちづくり協議会だより

第38号

発行 令和6年8月20日



村田修一 会長

令和6年度浜郷地区まちづくり協議会総会におきまして引き続き会長のお役をいただきました。今年正月早々、能登半島地震が発生し大変な年明となりました。余震も頻発し被災者の方々は難渢されています。

安心・安全のまちを目指して

会長 村田 修一

- ①「自分たちで助け合い、災害から命を守る。」を合言葉に、防災対策を最重点課題として、防災総合委員会・企画委員会を中心に、計画的に防災活動に取り組みます。
- ②「浜郷地区まちづくり基本計画」に基づき、「みんなで作ろう、安心・安全のまち」をテーマに、その実現に向けて取り組みます。また、男女共同参画社会

令和6年度基本目標として、安心・安全のまちを作りたいと、住民に情報をお伝えします。また、男女共同参画社会の実現に向けて取り組みます。ご理解ご協力宜しくお願ひいたします。



令和6年度 役員・代議員の皆さん

## 令和6年度役員体制

役職	定数	氏名	団体名
会長	1名	村田修一	推薦代議員
		山崎静子	黒瀬町中崎自治会
副会長	2名	酌井和彦	通町自治会
会計	1名	南平慎一	一色町自治会
参与		西井文平	
理事	若干名	世古口剛彦	黒瀬町自治会
		世古口浩平	黒瀬町自治会
		森岡淳	黒瀬町自治会
		牧野武	黒瀬町中崎自治会
		幕谷正紀	通町自治会
		藤本幸也	通町自治会
		石原猛	一色町自治会
		松葉幸保	一色町自治会
		山上智寛	田尻町自治会
		廣村充彦	田尻町自治会
		宮川清彦	推薦代議員
		阪本高樹	推薦代議員
		龍田洋	推薦代議員
		出口昌子	女性代表
		西井京子	女性代表
		龍田展代	女性代表
監事	2名	鈴木信男	田尻町民生委員
		井田宏	通町自治会

## 令和6年度代議員名簿

団体等	定数	代議員名	備考
黒瀬町自治会	5人	世古口剛彦	会長
		世古口浩平	副会長
		森岡淳	会計
		酒徳裕之	防災衛生部長
		南端昭義	書記
黒瀬町中崎自治会	2人	山崎静子	会長
		牧野武	町役員
		酌井和彦	会長
		吉村和正	書記
通町自治会	5人	幕谷正紀	副会長
		藤本幸也	会計
		井田宏	青年部
		南平慎一	区長
		石原猛	副区長
一色町自治会	5人	松葉幸保	副区長
		大西幹弥	会計
		吉川広美	理事
		山上智寛	会長
		廣村充彦	副会長
自主防災隊	5人	谷村学	書記
		高木春樹	黒瀬町
		山崎幸喜	黒瀬町中崎
		西野茂喜	通町
		川岸健次	一色町
民生委員児童委員	5人	磯田洋	田尻町
		酒徳和夫	黒瀬町
		安達はるみ	黒瀬町中崎
		酒徳佳津世	通町
		龍田紀美子	一色町
浜郷小学校PTA	1人	鈴木信男	田尻町
		長友淑子	PTA副会長
		出口直矢	PTA副会長
		西沢宏文	校長
		中西祐一	教頭
伊勢市消防団浜郷分団	1人	伊勢市消防団浜郷分団	
		スポーツ推進委員及び関係団体	スポーツ関係団体
		伊勢市社会福祉協議会	北部支所
		公募代議員	3人以内
		松林信雄	田尻町
推薦代議員	5人以内	村田修一	黒瀬町
		宮川清彦	黒瀬町
		阪本高樹	田尻町
		龍田洋	通町
		出口昌子	伊勢市更生保護女性部会長
女性代表	10人以内	濱口美恵子	主任児童委員
		坂本照子	学識経験者
		龍田芳子	伊勢警察協議会副会長
		西井京子	黒瀬町
		宿敦美	通町
		堀浩子	通町
		龍田展代	一色町
		土谷美喜子	一色町

## 編集後記

正月の能登半島地震は衝撃でした。南海トラフがいよいよ恐怖です。地震が怖い！線状降水量が怖い！浜郷地区みんなが力を合わせて、自然災害から命を守る活動を続けましょう!!

(事務局 龍田・高本)

## 浜郷地区まちづくり協議会

〒516-0018 伊勢市黒瀬町1718番地7

TEL 0596-65-6488 FAX 0596-65-6489

E-mail hamamati@aqua.ocn.ne.jp

HP https://www.hamamati.com/



犬のフンマナーアップキャンペーン

あかるくうつくし委員会では、今年も昨年度までの行事を継承し、犬のフンマナーアップキャンペーンを11月5日に浜郷地区5町に分かれてオリジナルポスターの掲示を行い、勢田川の堤防道路に看板の立て替え24カ所を実施致しました。犬のフンマナーアップキャンペーンも年々成果が出てきているように思います。ぜひ継続していきたいと思います。

また、今年は環境問題へも取り組みました。講師に伊勢市ごみ減量課の方に来てもらい、「プラスチックの収集が替わります。ごみ

（委員長 井田 宏）



勢田川堤防にも啓発立札

## 浜郷地区まちづくり協議会委員会構成

### あんしんあんぜん委員会 15名

- ◎高本 春樹○阪本 高樹・世古口浩平
- ・森岡 淳・安達はるみ・西野 茂喜
- ・宿 敦美・堀 浩子・石原 猛
- ・川岸 健次・西沢 宏文・長友 淑子
- ・中西 祐一・磯田 洋・龍田 洋

### げんきはつらつ委員会 15名

- ◎出口 真弘○松林 信雄・酒徳 裕之
- ・西井 京子・吉村 和正・酒徳佳津世
- ・出口 昌子・牧野 武・吉川 広美
- ・松葉 幸保・濱口美恵子・矢形 南帆
- ・出口 直矢・廣村 充彦・宮川 清彦

### あかるくうつくし委員会 15名

- ◎井田 宏○山崎 幸喜・南端 昭義
- ・酒徳 和夫・藤本 幸也・幕谷 正紀
- ・大西 幹弥・龍田紀美子・龍田 展代
- ・土谷美喜子・阪本 照子・龍田 芳子
- ・谷村 学・鈴木 信男・村田 修一

### 防災総合委員会 21名

- ◎村田 修一○山崎 静子○酌井 和彦
- ・南平 慎一・西井 文平・世古口剛彦
- ・世古口浩平・森岡 淳・牧野 武
- ・幕谷 正紀・藤本 幸也・石原 猛
- ・松葉 幸保・山上 智寛・廣村 充彦
- ・宮川 清彦・阪本 高樹・龍田 洋
- ・出口 昌子・西井 京子・龍田 展代

※◎印は、委員長 ○印は、副委員長

あんしんあんぜん委員会は、今年度十五名の委員にて、目指すまちの姿「犯罪・交通事故の無いまち」にもとづき、三つの活動を行ないました。

一つ目として、子どもの見守り活動（登下校指導）を各町の色別やさしい運転・やさしい町」の交通安全のぼりを掲げ、啓発活動を実施しました。

二つ目は、タウンウォッチングを11月19日に、浜郷小PTA役員とまち協委員で行いました。

毎年、危険個所の点検・危険項目の改善状況を検証し、交差点の



タウンウォッチング

止まれ「パンダシート」の無くなっているのを貼り替えました。  
また後日「あぶない!」「かけん」等の危険個所立札を、子どもたちに良く判る様にしました。

小学生タウンウォッチング支

援を、11月29日浜郷小学校3年生

が通学路周辺の交通・防災・防

犯上の危険個所の点検を行ない

ました。その後、教室にて状況

確認と感想など話し合いを行つた。

三つ目は、年度始めに「自転車の正しい乗り方」交通安全啓

発チラシを、浜郷小学校、港中

学校、倉田山中学校へ配布しま



タウンウォッチング

ラウンドゴルフ交流大会は、グランピング大会と、三世代交流ハッピー笑いヨガを開催いたしました。

10月29日、浜郷小学校グラウンド

にて各町老人会のお力添えを頂

りの実力を發揮し楽しく交流を

ることができました。

又、1月29日に三世代交流事業

としてハッピー笑いヨガを浜郷小

学校体育館で行ない、高齢者、親

子連れ、小学生約140名参加頂きま

した。ヨガインストラクターのサ

ポートで音楽に合わせて健康体操

ストレッチ、タオルを使い全身運

動など、最後にはみんなで笑い、

声を出しての気分向上、爽快でし

た。

これからも皆様のご協力よろし

くお願いいたします。

参加頂いた皆様、ご苦労頂いた

委員の皆様ありがとうございます。

これからも皆様のご協力よろし

## 2024（令和6）年度事業計画

### ◇ 基本目標 ◇

- 「自分たちで助け合い、災害から命を守る。」を合言葉に、防災対策を最重点課題として、防災総合委員会・企画委員会を中心に、計画的に防災活動に取り組みます。
- 「浜郷地区まちづくり計画」に基づき、「みんなで作ろう、安心・安全のまち」をテーマに、その実現に向けて取り組みます。また、男女共同参画社会実現に向け、積極的に取り組みます。
- 広報誌及びホームページによる広報活動を充実させ、地域住民に情報を発信します。

Pick Up!

### 本年度の主な行事予定

10/26 (土) <b>浜郷地区 津波避難訓練</b> 場所：一次避難所及び、いせトピア 時間：8時30分～ 訓練内容：高台避難、防災講演会 	2/9 (日) <b>災害図上訓練</b> 伊勢市防災センターにて、防災対応研修を行います 	秋～冬 頃 <b>グラウンドゴルフ 大会</b> 各自治会・高齢者の交流大会を予定しています 
秋～冬 頃 <b>三世代交流事業</b> 高齢者・親・子の三世代が交流を行います 	秋～冬 頃 <b>犬のフンマナー アップキャンペーン</b> 啓発ポスターの掲示、貼り替えを行います 	



防災訓練・マンホールトイレ

浜郷地区まちづくり協議会は、東日本大震災の津波被害の教訓から南海トラフ地震による大津波災害に備えるため、11年間に亘り防災活動に取り組んできました。訓練を通じて「災害を知り、地域を知り、人を知る」活動を、5町の共助の関係強化とともに地域に定着してきたように思います。

令和6年1月1日には、石川県能登地方でM6.5の地震が発生し震度6強の揺れを観測し6日にも震度5強の地震が発生し、地震活動の活発化が懸念されています。

## 令和5年度 委員会活動 報告



災害図上訓練・各班の討議

浜郷地区の防災活動はコロナ禍の感染予防を行ないながら、南海トラフ地震を想定した高台避難訓練には388名の参加を頂き、いせトピアに新設された「災害用マンホールトイレ」の設置と説明を行政と連携し訓練が行なわれました。

1月28日の災害図上訓練は80名の参加を得て9班分かれ実施しました。女性の参加者も多く災害リーダーの必要性と地域課題に対し活発な情報交換が行なわれました。「地震・津波・風水害対策」で災害を知ることにより住民自らが「自分の身は自分で守る」を合言葉に、防災減災



災害図上訓練・各班の討議

又、東大淀町よりドローンの実演も実施し、緊急、災害時に必要な給水バッグに飲料水として実演も行ないました。

われました。

各自治会と1次避難所との連絡もトランシーバーを使用した安否確認を行ないました。

浜郷小学校六年生を対象に防災力向上を目的とし1月19日に「避難運営ゲーム（HAG）」の事前学習を実施し地震・災害に関する地区の活動としてアドバイザーからオンラインにて別室から講演を行った。1月26日「避難所運営ゲームHAG」を各班が各教室に分かれ実施。班代表の発表もオンラインで行なった。各家庭でも防災について話し合いがもたれた。

以上令和5年度の防災活動の報告です。

（副委員長 酌井 和彦）



防災資機材設置訓練